

よこて 社協だより

令和2年

69号

1月

- ❖ 特集:地域の皆様から新年の抱負 …2~3
- ❖ 『いきいきサロン』をはじめてみませんか? …4
- ❖ 介護サービスを利用するために …5
- ❖ みんなの活動ひろば …6~7
- ❖ サロンde元気! …8
- ❖ 生活支援体制整備事業・ふくし作品コーナー …9
- ❖ ふくし掲示板・善意 …10・11
- ❖ 輝く地域のふくし・社協の事業所紹介 …12



雄水苑での「もちつき会」

※みんなの活動ひろば(7P)に記事を掲載しています。

地域の皆様と共に 「誰もが安心して 暮らすことのできる 地域づくり」をめざして

横手市社会福祉協議会は、本年も様々な福祉活動に取り組んで参りますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和初の新年を迎え、次世代の地域福祉を担う児童・生徒や介護サービスのご利用者、地域で福祉活動に取り組まれていた皆様より、本年の抱負をいただきましたのでご紹介いたします。



横手市立
山内小学校 五年
水谷和佳奈さん

山内小学校では、学校農園で山内名物「いものこ」を栽培しています。収穫した「いものこ」は全校なべっこ会で美味しくいただきました。その時は、祖父母の方を招待して、いものこ汁を食べるだけではなく、一緒に楽しく遊びました。今年は、最上高学年になります。地域の方へ元気なあいさつを心がけ、山内地区を明るくしたいと思っています。



秋田県立
増田高等学校 二年
杉山 楓歩さん

昨年は、夏休みを中心に地元の介護施設で行ったボランティア活動を通して、コミュニケーションの大切さなどを学びました。三年生になる今年、介護職員初任者研修で専門的な知識や技術の習得と積極的にボランティア活動にも参加したいと考えています。様々な経験を積み視野を広げ、いずれは介護福祉士の資格を取得して地元福祉に携わりたいと考えています。



雄物川地区
福祉協力員会 会長
小西 茂さん

先般、民生児童委員協議会の皆様との合同事業であります「年末ふれあい安心パトロール」を行い、お互いの連携とその重要さを確認したところがあります。担い手の減少等により我々の在り方も変化していくのではないかと考えておりますが、子の世代、孫の世代になってもそこで暮らす者同士助け合い慈しみ合う社会であり続けるような基礎作りを続けていきたいと考えております。



園芸セラピーの会「庭じかん」代表
浅利 政子さん

植物は、手をかけることでそれに応えて生き生きとした姿を見せ、人に元気を与えてくれます。昨年は、四日町ポケットパークを花のハンギングバスケットで飾り、月一回のカフェを開催したりして、人と人の優しいつながりが広がるようにとの思いで活動しました。今年も植物の力をかりて、地域の方々が笑顔で元気に暮らしていけるように、工夫を凝らして活動していきたいと思っています。



野田いきいきサロン 代表世話人
長澤 昌子さん

時代の流れか、地域で集まる機会が少なくなり、地元婦人会に相談してサロンを始めました。「サロンに来るのが楽しみだ、今日も楽しかった」との参加者の声や協力してくれる世話人と地域の方々に支えられてサロンを続けています。地域の方が気軽に参加し、つながりが深められる交流や語らいの場として、今後も続けていけるように、自分たちも無理をせずに頑張っていきたいと思っています。



おももり支えあい協議体
生活支援コーディネーター
備前 次雄さん

協議体の生活支援コーディネーターとして活動し、三年余りが経過しました。これまでの協議体活動での意見交換やアンケートを通して、大森地域内でも多くの交流の場や活動があることがわかりました。今後も、各福祉関係機関との連携を深めながら、こうした活動を広く情報発信し、地域交流の促進を図り、助けあい・支えあいの輪をさらに広げていきたいと思っています。



平寿苑
ご利用者
石川 キエさん

平寿苑に入所して一年程が経ちますが、職員の皆さんはとても親切であり、たく、また他の入所者さんとの会話や歌を聴くことも好きなので、毎日楽しく過ごしています。私の健康の秘訣は三度の食事を残さずしっかり食べることです。食べることが大好きなので、献立の内容も楽しみのひとつとなっています。今年も健康に気を付けながら、楽しい時間を過ごしていきたいと思っています。



大雄福祉センター
通所介護事業所
管理者 大和谷茂樹

昨年の四月に、特別養護老人ホームから異動となりました。自身初となる部署という事で戸惑うことや教わること等、多々ありましたが、ご利用者の笑顔や楽しむ姿を心の活力とし日々の業務に励んでいます。これまでの経験を活かしつつ、ご利用者が満足できる質の良いサービスとご家族にも安心して選んでいただける事業所をめざし、職員一丸となり努力していきます。

介護サービスを利用するために



介護サービスを利用できる方

- 65歳以上の方（第1号被保険者）
- 40歳から64歳の方（第2号被保険者）



※第2号被保険者は、特定疾病〔がん、筋委縮性側索硬化症、骨折を伴う骨粗鬆症、初老期における認知症（アルツハイマー病等）、脳血管疾患など、全16の疾病〕が原因で要介護状態になった場合。

介護サービスを利用するまで...

- 1 市の窓口で「要介護認定申請」をします。
- 2 要介護認定の調査、判定が行われます。
- 3 「要介護1～5、要支援1・2、非該当」のいずれかに認定されます。

※認定結果に応じて介護保険を利用できる金額の上限に違いがあります。

※非該当になった場合でも、市が行う介護予防・生活支援サービス事業や一般介護予防事業が利用できます。

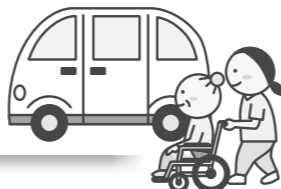
- 4 要介護認定された方は居宅介護支援事業者と契約し、ケアマネジャーと相談しながらサービス計画を作成します。また要支援認定された方は地域包括支援センターの担当職員が介護予防サービス計画を作成します。
- 5 各種介護サービスを利用できます。



加齢や病気などによって、介護や日常生活の支援が必要になった時に、介護保険制度の介護サービスを受けることができますが、利用するためには要介護認定を受ける必要があります。

利用できる主な介護サービス

- 訪問介護、訪問入浴、訪問看護、通所介護（デイサービス）、短期入所（ショートステイ）、特別養護老人ホームなど



ご自身やご家族の介護に関することで不安がある方や介護サービスの利用をお考えの方は、最寄りの居宅介護支援事業所や在宅介護支援センター、地域包括支援センター、社会福祉協議会各福祉センターなどにご相談ください。

支えあい・見守り活動、社会参加の拠点

いきいきサロンを はじめてみませんか？



いきいきサロンは、地域内の支えあいや見守り活動による社会参加促進のほか、各種講座や健康増進活動を通して、福祉の情報提供や介護予防につなげることを目的とした、福祉活動の拠点となる集いの場です。

現在、横手市では、地域の方や子育て中の方などを対象としたサロン、介護予防や健康増進を主目的としたサロンなど、137か所で行われています。

横手：57、増田：9、平鹿：15、雄物川：10、大森：10、十文字：11、山内：9、大雄：15、その他：1



座談会



世代間交流



※「サロン de 元気！」(8頁)で各地域のサロン活動を紹介しています。是非ご覧ください。



健康体操

サロンの立ち上げなどをお手伝い

社会福祉協議会では、サロンの立ち上げや運営のお手伝いをさせていただきます。また、所定の回数以上開催するサロンに助成金を交付しますので、ぜひ一度ご相談ください。

※令和元年度内の新規申込は終了しておりますので、新年度（令和2年度）開催に向けたお手伝いとなります。



地域みんなが集うことができるサロン、若者や子育て、障がい者支援などを目的としたサロンなど、福祉活動の拠点となる“いきいきサロン”をはじめてみませんか？



ふらっとカフェ みんなの居場所

12.18 ☾ / 横手市交流センターY²ふらざ

誰でも“ふら〜っと”気軽に立ち寄り、みんなが“フラット”に語り合える場ふらっとカフェで、クリスマスリースづくりを行いました。みなさん思い思いに飾り付けをして、世界に一つだけのリースを作りました。



横手市老連 単位老人クラブ研修会 友愛活動の重要性を再認識

12.5 ☽ / 雄物川コミュニティセンター

市内の老人クラブ関係者等146名が集い研修会を開催しました。功労者などへの表彰のほか、秋田県における自殺対策の状況や高齢者総合相談窓口の事例などを内容とした講話を聞きました。



ミニデイ同窓会 久しぶりに笑顔で再会できました

11.26 ☽・27 ☽・29 ☽ / 十文字ふれあい館

会場に次々と満面の笑顔で入ってこられた参加者の皆さんは、久しぶりの再会を喜んで、さっそく会話に花をさかせていました。記念に撮った集合写真を手に「またね。」とお別れを惜しんでいました。



いきいきサロン世話人研修会 末永くサロンを続けていくために

11.24 ☽ / 平鹿生涯学習センター

楽しく集えるサロンづくりにつながるよう講演や実践発表を内容に研修会を開催しました。講演ではサロンで活用できる体操も教えていただき、参加者からは今後の活動の参考になったとの声があがりました。



みんなの活動ひろば

元気に過ごすことができた一年への感謝と、来年も穏やかな年になるようお願い“もちつき会”を行いました。正月に飾る鏡餅作りをしてから、つくたての餅が入ったお汁粉をみんなで美味しくいただきました。

もちつき会 新年も健康で過ごせるように

12.25 ☽ / 雄水苑



地域ニーズ等把握の手法や活動のヒントになるよう、NPO法人都岐沙羅パートナーズセンターの斎藤主税氏の講演や市内で活動している3団体からの支えあい活動事例発表などを内容に市民集会在開催されました。

横手市地域支えあいネットワーク市民集会 住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために

12.14 ☽ / 平鹿生涯学習センター



地域の方からの声を聞きながら、除雪ボランティア活動で意識したい3つの視点(気持ち面・作業面・ルール)についてグループ討議を行い、生徒一人一人の活動に対する意識を高めることが出来ました。

除雪ボランティア研究授業 増中白レンジャー宣言

11.29 ☽ / 増田中学校



南地区福祉協力員会で役員の相互連携を目的に研修会を開催しました。福祉施設を見学後、災害に関する講話を聞き、地域住民の日頃のつながりや意識づけが、災害に“も”強い地域を作ることを確認しました。

南地区福祉協力員会役員研修会 普段のつながりが災害時の支えあいに

11.26 ☽ / おおもり温泉さくら荘



雄物川地域生活支援協議体「おもの川支えあいネット」の取り組み

おもの川支えあいネットでは、日常生活の中にある「ちょっとした困りごと」をみんなで支えあい解決できるような地域づくりを進めるため、次のような取り組みを行っています。

主な取り組み

- 買い物に関する困りごとをアンケート調査
- お互いに支えあえる地域づくりをめざし、交流センター単位に意見交換

支えあいがますます地域に広がるように

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、ゴミ出しや照明灯の交換など、日常生活の中にある「ちょっとした困りごと」を気軽に頼り・頼られるご近所同士のつながりが大切です。

おもの川支えあいネットでは、住民同士のつながりを深め、そのつながりを活かしながら無理をせずに行える範囲の支えあいが地域にますます広がるように、まずは各集落の状況を詳しく把握するところから取り組みを進めています。



おもの川支えあいネット定例会の様子

サロンのde元気!

横手
平城
いきいきサロン



平成十三年の開始当初より変わらず「みんな楽しく仲良く」をモットーに毎月開催しています。
先日の防災講話では、それぞれが熱心に耳を傾け「自助・共助・公助」の大切さや火災報知機能などの話から、質問や防災対策について話が広がりました。
男性の参加者が少ないのが残念ですが、今後も楽しい時間を共に過ごせる仲間を大切に、末永くサロンを重ねていきたいと思っています。

大森
前田地域
いきいきサロン



地区が広範囲のため「前田、十ノ木、中ノ又」の3ヶ所に分かれ、老人クラブや健康の駅等と連携して、毎月開催しています。
火災予防講話の時は、以前に地域で火災が発生したこともあり、参加者の関心が高く防災力の向上につながりました。
これからも、仲間を誘い合ってらくらく体操をしたり、お茶飲みをしたり、情報交換しながら楽しく続けていきたいと思っています。

十文字
羽場
いきいきサロン



毎回内容を変えながら参加者が気軽に楽しめるような企画を考えています。中でもとても好評だったのが、地元ボランティアの楽器演奏です。普段見ることのない楽器を間近で見て、参加者もカステタネットを使いながら一緒に演奏にも参加しました。
今年のテーマは「楽しむこと」として、毎月楽しみにしてくれる方のために、今後もみんなが集う場所を大事にしていきたいです。

あなたの～わたしの～

ふくし作品コーナー

身近にあるたくさんの方の福祉作品のご応募をお待ちしています

次号 (四月発行予定) テーマ「出会い」

● 作品種類 絵、工作、手芸、写真、川柳、標語など

● 応募方法 作品と作品への思いや説明、氏名(ペンネーム可)、連絡先(電話番号やメールアドレスなど)を記入して、FAXやハガキ、e-mailにて応募ください。

● 応募先 横手市社会福祉協議会 ふくし作品コーナー係

〒013-0072 秋田県横手市御町5-10

FAX: 0182-3615000

e-mail: tiki@yokote-shakyo.jp

テーマ えがお

「ご応募いただいた作品の中から、川柳をご紹介します。」

微笑みは 何にも優る 化粧品

淡路鉄 夫さん/横手

老若男女を問わず、やさしさから来る笑顔は輝いて見えるし見る人の心を和ませる。そういう意味では単なる化粧品にはないすばらしい力があると改めて気づかされました。

週一度 えがおと会話に 会えるデイー

ペンネーム 宏ちゃん/増田

皆さんの笑顔と会話を楽しみに週一度のデイサービスに通っています。

煤払い 恵比寿の笑顔を 抱いて拭き

鈴木友 枝さん/大森

恵比寿様の笑顔がよかったですので拭いてやりました。

ありがとうございました 令和元年11月1日～令和元年12月31日受付分

寄付金や物品などをお寄せいただいた皆様、ボランティア活動にお越しいただいた皆様をご紹介します。また、寄付金額や物品名は、承諾をいただいた方のみ掲載しています。*順不同

寄付金 など

- ◆ 谷口 徹 様 (横手・猪岡) (100,000円)
- ◆ 鈴木 典男 様 (大森・上村) (500,000円)
※合併当初より多額の浄財をご寄付いただいております。
- ◆ (宗)親奥院 様 (200,000円)
※合併当初より多額の浄財をご寄付いただいております。
- ◆ 横手高校定時制PTA 様 (33,088円)
- ◆ アンサンブル・リベラ 様 (6,738円)
- ◆ 曹洞宗有志会歳末托鉢 様 (39,086円)

- ◆ 雄物川町きのこ生産 婦人研究会 様 (きのこ類 7kg)
- ◆ 銀杏同窓会横手支部会 様 (タオル 70枚)
- ◆ 横手建設(株) 様 (タオル 14枚他)
- ◆ 今宿第一福寿会 様 (BOXティッシュ 25個他)
- ◆ コーラスアイリス 様 (BOXティッシュ 20箱)
- ◆ 沼館婦人会 様 (BOXティッシュ 120個)
- ◆ フリーフォーラムクラブ 様 (ゲーム機他)
- ◆ 雄物川理容組合 様
- ◆ 認定こども園こひつじ 様
- ◆ 十文字第二小学校 4・5年生 様

- ◆ よこて女性コーラス 様
- ◆ 民謡と歌謡 高吉会 様
- ◆ 北東北民謡津軽三味線 黒澤会秋田支部 様
- ◆ とっぴんぱらりのプー 様
- ◆ いちご会 様
- ◆ 椿寿会 様
- ◆ 日本舞踊藤間流 広妙の会 様
- ◆ よこて市商工会女性部 様
- ◆ 艶歌嘉舞義会 様
- ◆ JA秋田ふるさと雄物川支店 助け合い組織いなほの会 様
- ◆ 新日本舞踊仙佳流優仙会 様
- ◆ スーパーモールラッキー 様
- ◆ アンダンテの会 様
- ◆ 傾聴ボランティア ささやき 様
- ◆ 傾聴ボランティア ひまわり 様

物 品 など

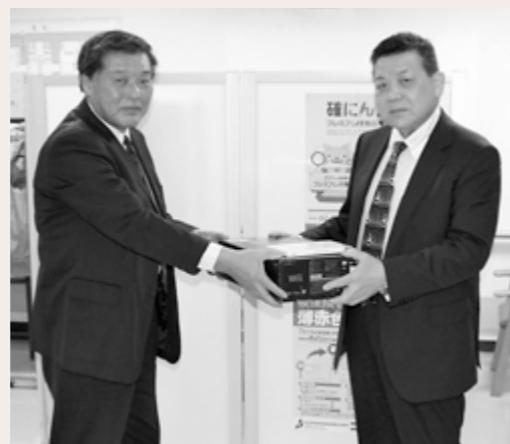
- ◆ 菅原 利一 様 (平鹿・十五野) (白菜 25玉)
- ◆ 熊谷 秋夫 様 (十文字・梨木) (EM栽培りんご 20kg)
- ◆ 河村 重市 様 (横手・大屋寺内) (りんご 10kg)
- ◆ 雄物川町農産物直売の会 様 (りんご 50kg)

ボランティア・協力団体など

- ◆ 安藤 詔子 様 (横手・上真山)
- ◆ 鈴木 了子 様 (横手・上内町)
- ◆ 三梨 敦子 様 (横手・南町)
- ◆ 伊藤江美子 様 (横手・追廻)
- ◆ 鈴木由紀子 様 (平鹿・浅舞)
- ◆ 近江 チエ 様 (雄物川・今宿)



親奥院様(右)よりご寄付をいただきました



フリーフォーラムクラブ様(右)より憩寿園にゲーム機等を寄贈いただきました

点字講習会(初級)の開催

点字に興味がある方や将来的に点字版広報の製作にご協力いただける方を対象に点字の講習会を開催します。
◆日時/2月19日から3月18日までの毎週水曜日(全5回)午後1時30分~3時30分
◆会場/協同組合横手卸センター 会議室
◆定員/15名(※定員になり次第締切)
◆申込期限/2月14日(金)
◆問い合わせ/本部地域福祉課 ☎36-5377

横手市共同募金委員会 赤い羽根共同募金 福祉活動応援事業

令和3年度に「みんなが安心して暮らせる地域づくり」をめざして行う事業や活動の費用を助成します。
◆対象事業/高齢者福祉、障がい者福祉、子育て支援、住民や児童生徒の福祉意識を高める事業や活動など
◆対象団体/自主的・自発的に地域で福祉活動を行う法人格を持たない非営利のボランティア団体など
※他から助成を受けている、又は受ける予定の団体は除く。
◆助成金額/一団体につき上限5万円
※審査により助成の可否及び金額を決定。
◆申込期限/3月13日(金)までに助成金申請書を市共同募金委員会又は市社協各福祉センターに提出
※申請書は市共同募金委員会及び市社協各福祉センターにあるほか、市社協ホームページよりダウンロードできます。
◆問い合わせ/横手市共同募金委員会事務局 ☎36-5377

ふらっとカフェの開催

何かお話がしたい方や会場の近くまで来た方など、ふらっと気軽に立ち寄って誰でもフラットに語り合える場を開設しています。
◆期日/①2月21日(金)、②3月18日(水)
◆時間/午前10時~午後1時
◆会場/横手市交流センター Y²ぶらざ 1階 オープンスペース
◆内容/語らい、催しなど
◆参加費/無料
◆その他/どなたでも参加できるので、都合のつく時間に自由にお越しください。

令和2年度 ボランティア登録者・団体の募集

ボランティア活動啓発や活動支援などのため、社会福祉協議会へボランティア登録する個人や団体を募集します。

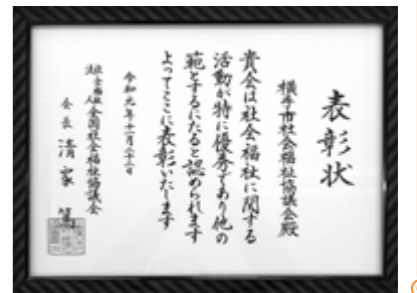
- ◆必要書類/登録申込書(団体の場合は、会員名簿や活動計画書等を添付)
※登録申込書は各福祉センターにあります。
- ◆支援内容/活動に関する相談対応、各種事業・研修会等のご案内、ボランティア保険料の補助(要件を満たす場合)、社協内会場の貸出など
- ◆申込先/最寄りの各福祉センター

フードドライブへのご協力をお願いします

生活困窮世帯などに食品をお届けするフードドライブ事業を実施しています。消費期限が一月以上先で常温保存できる食品がご自宅にありましたら、是非お寄せください。
◆問い合わせ/本部地域福祉課 ☎36-5377又は最寄りの福祉センターまで

全国社会福祉協議会会長表彰受賞

令和元年11月22日に開催された全国社会福祉大会において、本会の取り組み(災害時の支援活動の強化に向けた取り組みと行政とのパートナーシップづくり)が評価され、全国社会福祉協議会会長表彰(社会福祉協議会優良活動)を受賞しました。



相談所のお知らせ 2~3月

- 無料法律相談所【予約受付:平鹿福祉センター ☎24-3283】
※3日前までに要予約。一人30分まで
- ▶ 2月5日(水) 13:00~15:00 Y²ぶらざ
- ▶ 2月21日(金) 10:00~12:00 増田地域局
- ▶ 2月28日(金) 10:00~12:00 雄物川在宅介護支援センター
- ▶ 3月4日(水) 13:00~15:00 Y²ぶらざ
- ▶ 3月18日(水) 10:00~12:00 大森コミュニティセンター
- ▶ 3月23日(月) 10:00~12:00 平鹿町ゆとり館
- 無料税務相談所【問合せ:横手福祉センター ☎33-8668】※予約不要
- ▶ 2月13日(木)、3月12日(木) 9:30~12:00 Y²ぶらざ 3階

輝く地域のふくし

南郷共助組合

南郷共助組合は、雪よせや雪下ろしに困っている高齢者世帯などへの支援を目的に、秋田県南NPOセンターや市などからの支援を受け、平成24年10月に山内南郷地区で立ち上がりました。県道の草刈りや公共施設の雪下ろしを請け負うなどして組合の活動資金を確保しているほか、女性組合員も活動に参加しています。

平成27年からは、地区に唯一の商店を存続させるために、その商店のみで使用できる地域通貨“マイド券”を発行しています。組合活動賃金の一部を“マイド券”で支払うこ



高齢者宅の雪下ろしの様子

とで、商店の売り上げ増加を図り、住民が買い物難民にならないよう取り組んでいます。

「組合維持のため、定年を迎えた若い方に声をかけるなどして組合員を募集し、昨年は3名の方が組合へ加入しました。雪下ろしを依頼する方の多くは、年金生活をしている方なので、雪の心配をせずに安心して過ごしていただけるように今後も組合活動を続けていきたいです。」と語る組合長の高橋徳保さん。

これからも住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、取り組みや活動を続けられることでしょう。

社協の事業所紹介

オウほのいいところ

十文字福祉センター 指定通所介護事業所



心も体もほっかほか
待ち遠しい笑顔に会える
デイサービスです

当デイサービスセンターは、自然に囲まれた、日の光が差し込む明るい開放的なホールで、顔なじみのご利用者と充実した時間を過ごしていただけます。身体の不自由な方も安心して入浴できる特殊浴槽を完備している他、大きいお風呂にゆったりと入ることができ、体の芯から温まると大好評です。また、お花見や夏祭り、敬老会といった季節にちなんだイベントを企画している他、レクリエーションやカラオケなどを楽しんでいただいております。

昼食は、日替わりの献立で、季節の初物や旬の食材を取り入れて、食べやすいよう工夫し提供しております。

ご利用者の「利用口が待ち遠しい」という声をはげみに、心と体の健康を第一に考え、真心のこもったサービス提供に努めております。皆様のご利用を職員一同、心よりお待ちしております。



“人材育成に取り組み働きやすい事業所”として認証されました

社会福祉協議会は、住民の皆様の参加と関係機関・団体との協力により「住みよい福祉のまちづくり」を進める、社会福祉法(第109条)に定められた民間団体です。

■横手市社会福祉協議会本部 TEL.36-5377

横手福祉センター TEL.33-8668
増田福祉センター TEL.45-4848
平鹿福祉センター TEL.24-3283

雄物川福祉センター TEL.56-2072
大森福祉センター TEL.26-3274
十文字福祉センター TEL.42-5858

山内福祉センター TEL.53-3009
大雄福祉センター TEL.52-3311
特別養護老人ホーム平寿苑 TEL.38-7011

(市外局番 0182)
特別養護老人ホーム雄水苑 TEL.22-4561
特別養護老人ホーム憩寿園 TEL.42-2510
横手市くらしの相談窓口 TEL.32-6101

横手市社協だより ● 発行 ● 横手市社会福祉協議会 〒013-0072 横手市卸町5番10号 TEL.36-5377 FAX.36-5388

E-mail honbu@yokote-shakyo.jp

ホームページ <http://www.yokote-shakyo.jp/>

横手市社協

検索